#### 決算の主要特徴点

◆ 当連結会計年度の第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への 対応として「ヒト・モノ」の動きが大きく制限された。徐々に経済活動は再開されているものの、回 復のスピードは不透明であり、第2波による更なる停滞が懸念される。

当第1四半期の当社グループの業績は、海外自動車事業での販売台数減少による自動車で の減収に加え、メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減収や、石炭な どの資源価格の下落や取扱数量減少による金属・資源での減収などにより、収益は前年同期 比減収となった。

物件費の減少などによる販管費の良化や、ガス火力発電事業会社の一部売却などによるその 他の収益・費用の増加があったものの、売上総利益の減益に加え、持分法による投資損益の 減少などにより、当期純利益(当社株主帰属)は前年同期比減益となった。

#### (括弧内は前年同期比増減)

収益 3,493 億円 ( -881 億円 / -20.2% )

- ・ 海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減収
- ・ メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減収
- 石炭などの資源価格の下落や取扱数量減少による金属・資源での減収

売上総利益 390 億円 ( -159 億円 / -29.0% )

- 海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減益
- ・ 海外石炭事業の販売価格下落や前期末における権益売却による金属・資源での減益
- メタノール価格の下落による化学での減益

当期純利益 (当社株主帰属) 24 億円 ( -119 億円 / -83.3% )

- 売上総利益の減益
- 持分法による投資損益の減少
- ◆ 2021年3月期 通期業績見通し

通期の業績見通しを以下の通り修正

		74717770250		20,0,.,0,20
売上総利益		2,100億円	$\Rightarrow$	2,030億円
税引前利益		560億円	$\Rightarrow$	440億円
当期純利益	(当社株主帰属)	400億円	$\Rightarrow$	300億円

期初目流1.

120/8/4目第1.

(期初前提条件)

為替レート(年平均 ¥/US\$) : 108

◆ 2021年3月期 配当(予定)

 中間配当
 : 1株当たり
 5
 円
 00
 銭

 期末配当
 : 1株当たり
 5
 円
 00
 銭

- (※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資掲益
- (※2) 基礎的営業キャッシュ・フロー=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの
- (※3) 基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CF-支払配当金ー自己株式取得 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)
- (注) 将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見速(等の得料に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではおりません。実際の業績等 (4、新堂コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大き(変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にて終知らせします。

#### 要約連結純損益計算書

	当四半期			1		通期見通し	7: (息円)
		前年同期	増減	+=1△±1/A→+h+₩		理期兄畑U 21/3期	(18年) 進捗率
	実績 a	実績 b	a-b	左記○部分の主な内容		21/3期 C	進抄樂 a/c
収益	3,493	4,374	-881	収益セグメント別増減 自動車セグメント 化学セグメント 金属・資源セグメント	-357 -239 -143	C	u/c
売上総利益	390	549	-159	売上総利益セグメント別増減 自動車セグメント 金属・資源セグメント 化学セグメント	-60 -46 -37	2,030	19%
販売費及び一般管理費							
人件費	-234	-243	9				
物件費	-112	-147	35				
減価償却費及び償却費	-43	-38	-5				
貸倒引当金繰入·貸倒償却	1	0	1				
(販管費計)	(-388)	(-428)	(40)			(-1,650)	
その他の収益・費用							
固定資産除売却損益	0	0	0				
固定資産減損損失	0	0	0				
関係会社整理益	22	0	22	ガス火力発電事業会社の一部売却			
関係会社整理損	0	0	0				
その他の収益・費用	-6	-2	-4				
(その他の収益・費用計)	(16)	(-2)	(18)			(-20)	
金融収益·費用							
受取利息	12	18	-6				
支払利息	-32	-39	7				
(金利収支)	(-20)	(-21)	(1)				
受取配当金	11	16	-5				
その他の金融収益・費用	0	-1	1				
(金融収益・費用計)	(-9)	(-6)	(-3)			(-50)	
持分法による投資損益	17	68	-51	鉄鋼事業会社の減益		130	
税引前利益	26	181	-155			440	6%
法人所得税費用	1	-27	28			-120	
当期純利益 当期純利益の帰属;	27	154	-127			320	8%
当社株主	24	143	-119			300	8%
非支配持分	3	11	-8			20	
	•	•		•			
基礎的収益力(※1)	9	184	-175			460	
-							

#### 要約連結財政状態計算書

(単位:億円)

(単位:億円)	
---------	--

			1	(
	20/6末	20/3末		
	残高	残高	增減	左記○部分の主な内容
	d	е	d-e	
流動資産	11,979	12,175	<u>-196</u>	
現金及び現金同等物	3,020	2,727	293	
定期預金	58	74	-16	
営業債権及びその他の債権	5,993	6,381	-388	化学、自動車の減少
棚卸資産	2,102	2,134	-32	
その他	806	859	-53	
非流動資産	10,101	10,128	-27	
有形固定資産	1,649	1,580	69	
リース資産 (使用権資産)	731	741	-10	
のれん	675	665	10	
無形資産	469	434	35	
投資不動産	129	186	-57	
持分法投資及びその他の投資	5,480	5,547	-67	
その他	968	975	-7	
資産合計	22,080	22,303	-223	
			•	•
流動負債	7,227	7,544	-317	
営業債務及びその他の債務	4,469	4,817	-348	化学、自動車の減少
リース負債	154	153	1	
社債及び借入金	1,933	1,868	65	
その他	671	706	-35	
非流動負債	8,799	8,540	259	
リース負債	622	637	-15	
社債及び借入金	7,278	7,065	213	
退職給付に係る負債	221	221	0	
その他	678	617	61	
負債合計	16,026	16,084	-58	
	.,	.,		
資本金	1,603	1,603	-	
資本剰余金	1,468	1,468	0	
自己株式	-159	-109	-50	自己株式の取得
その他の資本の構成要素	505	498	7	
利益剰余金	2,254	2,331	-77)	当期純利益(+24)、配当支払(-104)
(当社株主に帰属する持分)	(5,671)	(5,791)	(-120)	
非支配持分	383	428	-45	
資本合計	6,054	6,219	-165	
負債及び資本合計	22,080	22,303	-223	
TOTAL PATTERNI	22,000	,555		ı
CDOCC右到之色唐 (※4)	0.211	0.022	1 270	(×4)CDOCC有利之色店 NET有利之色店の計算)

GROSS有利子負債	(%4)	9,211	8,933	+278
NET有利子負債	(%4)	6,133	6,132	+1
NET負債倍率	(%5)	1.08倍	1.06倍	+0.02倍
自己資本比率	(%5)	25.7%	26.0%	-0.3%
流動比率		165.7%	161.4%	4.3%
長期調達比率		79.0%	79.1%	-0.1%

(※4)GROSS有利子負債、NET有利子負債の計算には、「リース負債(流動・非流動)Jを含めておりません。 (※5)NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子 には、自己資本として「当社株主に帰属する持分」を 使用しております。

#### 要約包括利益計算書

(単位:億円) 当四半期 前年同期 実績 実績 増減 a-b 当期純利益 154 -127 その他の包括利益 16 -170 186 当期包括利益合計 43 -16 59 当期包括利益の帰属; 当社株主 32 -24 56 非支配持分 11

#### キャッシュ・フローの状況

基礎的 C F (※3)

1177777	170			
			,	(単位:億円)
	当四半期	前年同期		
	実績	実績	増減	
	a	b	a-b	左記○部分の主な内容
営業活動によるC F	157	63	94	営業収入及び配当による収入
投資活動によるC F	29	-97	126	ガス火力発電事業会社の一部売却
(フリーCF合計)	(186)	(-34)	(220)	
財務活動によるC F	95	87	8	新規借入による収入及び配当金支払と自己株式取得による支出
基礎的営業 C F (※2)	109	222	-113	

-35

-56

(単位:億円)

(ご参考)

400

(単位:億円)

#### セグメントの状況【売上総利益】

セグメン	トの状況【当期純利益	(当社株主帰属))
------	------------	-----------

柱占风限					
	20/6期 実績	19/6期 実績	増減	21/3期 修正見通し (8/4公表)	進捗率 (対見通し)
収益	3,493	4,374	▲ 881	-	-
売上総利益	390	549	<b>▲</b> 159	2,030	19%
0500					
販管費	▲ 388	<b>▲</b> 428	+ 40	<b>▲</b> 1,650	
その他の収益・費用	16	▲ 2	+ 18	▲ 20	
金融収益・費用	▲ 9	<b>A</b> 6	▲ 3	▲ 50	
持分法による投資損益	17	68	▲ 51	130	
税引前利益	26	181	<b>▲</b> 155	440	6%
当期純利益	27	154	▲ 127	320	8%
(内訳) <b>当社株主帰属</b>	24	143	<b>▲</b> 119	300	8%
非支配持分	3	11	▲ 8	20	
基礎的収益力(※1)	9	184	▲ 175	460	
包括利益(当社株主帰属)	32	▲ 24	+ 56	_	

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く)+ 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

) 		20/6期	19/6期	増減	を正見通し (8/4公表)	20/6期	19/6期	増減	前年同期比增減要因	1	21/3期 修正見通し (8/4公表)	足元の状況	(こから) 21/3期 月初見通し
9%	自動車	49	109	<b>▲</b> 60	350	▲ 18	15	▲ 33	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う自動車販売の減少により減益			営業再開している地域を中心に販売活動を強化し、概ね見通し適りを 見込む	10
	航空産業・ 交通PJ	24	30	<b>A</b> 6	190	<b>▲</b> 5	2	<b>A</b> 7	航空機関連での取引減少等により減益		60	航空事業関連や大口案件の収益貢献を見込む	60
	機械・医療インフラ	28	29	<b>A</b> 1	130	11	3	+8	医療インフラ関連や産業機械関連取引の増加により増益		35	概ね見通し通り	35
	エネルギー・ 社会インフラ	30	44	▲ 14	200	18	3	+15	発電事業の資産入替により増益		35	概ね見通し通り	35
<u>5%</u> 3%	金属·資源	29	75	▲ 46	130	▲ 20	71		新型コロナウイルス感染症の影響に伴う鉄鋼需要の減少及び 海外石炭事業の販売価格下落等により減益			鉄銅需要の減少や石炭市況の低迷の影響を見込み、 期初見通しを修正	130
3%	化学	77	114	▲ 37	390	0	23		新型コロナウイルス感染症の影響に伴うメタノール価格下落等 により減益			中国地域の堅調な推移に加え、メタノール事業の収益貢献により、 概ね見通し通り	50
	食料・アグリ ビジネス	55	40	+15	160	20	7		海外肥料事業での販売数量増加や生産コストの減少に伴う 収益改善等により増益		30	概ね見通し通り	30
	リテール・生活産業	76	90	▲ 14	370	6	11		新型コロナウイルス感染症の影響に伴う商業施設の営業停止 などにより減益		55	国内消費動向を注視するも、資産入替を見込み、概ね見通し通り	55
	産業基盤・ 都市開発	13	8	+5	60	▲ 6	▲ 9	+3	概ね横ばい		5	概ね見通し通り	5
	その他	9	10	<b>A</b> 1	50	18	17	+1			▲ 10		▲ 10

(単位:億円)

#### 財政状態

	20/6末	20/3末	増減	21/3末 見通し
総資産	22,080	22,303	▲ 223	23,000
自己資本(※2)	5,671	5,791	<b>▲</b> 120	6,000
自己資本比率	25.7%	26.0%	▲0.3%	26.1%
ネット有利子負債(※3)	6,133	6,132	+ 1	6,800
ネットDER(倍)	1.08	1.06	+ 0.02	1.1
リスクアセット	3,600	3,800	▲ 200	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.7	▲ 0.1	-

(※2) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。 (※3)ネット有利子負債の計算には「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。

#### キャッシュ・フロー

合計

390

549 **▲** 159 2,030

24

(単位:億円)

143



(補足) 20/6期末において、現預金3,000億円に加え、円貨1,000億円(未使用)及び16億米ド ル (5.5億米ドル使用) の長期コミットメントライン契約を有しており、資金調達の機動性及び流動性確 保の補完機能を高めております。

#### 商品市況·為替

▲ 119

	2019年度市況実績 (4~6月平均)	2020年度 期初市況前提 ⇒ 修正見通し	2020年度市況実績 (4~6月平均)	直近市況実績 (7月29日時点)	
原油(Brent)	US\$68.4/bbl	US\$25.0/bbl(上期) US\$35.0/bbl(下期)	US\$33.4/bbl	US\$43.8/bbl	
石炭(一般炭) (*1)	US\$80.2/t	US\$63.8/t ⇒ US\$58.0/t	US\$54.4/t	US\$50.7/t	
石炭(原料炭) (*1)	US\$203.7/f		US\$119.0/t	US\$111.5/t	
為替 (*2)	<b>為替 (*2)</b> ¥109.7/US\$		¥107.4/US\$	¥105.1/US\$	

- (\*1) 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる
- (\*2) 為替の収益感応度 (米ドルのみ) は、¥1/US\$ 変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益 (当社株主帰属)で年間2億円程度、自己資本で20億円程度の影響

#### 新型コロナウイルス感染症による影響(アップデート)

300

新型コロナウイルス感染症に伴う「ヒト・モノ」の動きの制限が 3カ月(20年6月まで)続くことを想定

#### 【足元の状況】

- ・ 鉄鋼需要および石炭などの資源価格への影響が期初の想定を 上回っており、また、今後も継続することが想定される
- 他のセグメントにおいては、地域や事業による増減はあるものの、 概ね想定通り
- 新型コロナウイルス感染症の第2波による更なる停滞をはじめ、 世界経済の動向や当社事業への影響は引き続き注視必要



# 2021年3月期第1四半期決算(参考資料)

2020年8月4日 双日株式会社

### 目次

- I. 2021年3月期第1四半期決算 実績及び通期見通し
- II. 配当

【補足資料1】セグメント情報

【補足資料2】決算実績サマリー

#### 将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。



I. 2021年3月期第1四半期決算 実績及び通期見通し

### 2021年3月期 第1四半期決算 サマリー

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として 「ヒト・モノ」の動きが大きく制限され、世界経済は減速
- 新型コロナウイルス感染症の拡大による 鉄鋼需要および石炭などの資源価格への影響が 期初の想定を上回っており、今後も継続する見込み

上記を踏まえ、通期見通しを修正

- 通期見通し:300億円(期初見通し:400億円)
- 第1四半期実績および現状の見通しを踏まえ、 「未定」としていた配当予想は以下の通り
  - ▶ 年間配当予想:10円(中間配当:5円 期末配当:5円)



### 新型コロナウイルス感染症による影響

- 鉄鋼需要および石炭などの資源価格への影響が期初の想定を上回っており、 また、今後も継続することが想定される
- 他のセグメントにおいては、地域や事業による増減はあるものの、概ね想定通り
- 新型コロナウイルス感染症の第2波による更なる停滞をはじめ、世界経済の動向や 当社事業への影響は引き続き注視必要

主要事業	1Qの状況	2Q以降の前提		
自動車関連	国内外ロックダウンで一時店舗閉鎖 米国ディーラー事業ではオンライン販売を強化	営業再開している地域を中心に販売活動を強化		
素材関連 (化学)	素材関連の需要減退 中国経済の回復が堅調に推移	中国地域の堅調な推移に加え、 メタノール事業の収益貢献を見込む		
素材関連 (鉄鋼関連)	鉄鋼需要の減少及び石炭などの 資源価格による影響が想定を上回る	鉄鋼需要の減少や石炭市況の低迷の影響を見込む		
リテール関連 (消費財等)	国内外ロックダウンで一部商業施設・店舗の閉鎖	国内消費動向を注視し、販売活動を進める		

## 2021年3月期第1四半期実績及び通期見通し PLサマリー

(億円)	19/6期 実績	20/6期 実績	前年同期比 増減	21/3期 期初見通し	21/3期 修正見通し (2020/8/4公表)	進捗率
収益	4,374	3,493	▲881	_	_	_
売上総利益	549	390	▲159	2,100	2,030	19%
販売費及び一般管理費	<b>▲</b> 428	▲388	+40	<b>▲</b> 1,650	<b>▲</b> 1,650	_
持分法による 投資損益	68	17	<b>▲</b> 51	180	130	13%
税引前利益	181	26	▲155	560	440	6%
当期純利益 (当社株主帰属)	143	24	▲119	400	300	8%
基礎的収益力	184	9	▲175	580	460	2%



### 2021年3月期第1四半期実績(セグメント別当期純利益)

### セグメント別当期純利益 (当社株主帰属) (億円) 143億円 150 15 100 71 24億円 11 18 50 23 20 11 17 18 0 **A** 9 ▲ 18 **A** 5 ▲ 20 **5**0 20/6期実績 19/6期実績

#### 前年同期比增減要因

- ■自動車 ▲18億円 (前年同期比 ▲33億円) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う自動車販売の減少により減益
- 航空産業・交通プロジェクト ▲5億円 (前年同期比 ▲7億円) 航空機関連での取引減少等により減益
- ■機械・医療インフラ 11億円 (前年同期比 +8億円) 医療インフラ関連や産業機械関連取引の増加により増益
- ■エネルギー・社会インフラ 18億円(前年同期比 +15億円) 発電事業の資産入替により増益
- ■金属・資源 ▲20億円 (前年同期比 ▲91億円) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う鉄鋼需要の減少及び 海外石炭事業の販売価格下落等により減益
- ■化学 0億円 (前年同期比 ▲23億円) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴うメタノール価格下落等 により減益
- ■食料・アグリビジネス 20億円 (前年同期比 +13億円) 海外肥料事業での販売数量増加や生産コストの減少に伴う 収益改善等により増益
- ■リテール・生活産業 6億円(前年同期比 ▲5億円) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う商業施設の営業停止 などにより減益
- ■産業基盤・都市開発 ▲6億円 (前年同期比 +3億円)
  概ね横ばい
- ■その他 18億円(前年同期比 +1億円)



## 2021年3月期通期見通し(セグメント別当期純利益)

(億円)	20/6期 実績	21/3期 期初見通し	21/3期 修正見通し (20/8/4公表)
自動車	<b>▲</b> 18	10	10
航空産業・ 交通プロジェクト	<b>▲</b> 5	60	60
機械・医療インフラ	11	35	35
エネルギー・社会インフラ	18	35	35
金属•資源	▲20	130	30
化学	0	50	50
食料・アグリビジネス	20	30	30
リテール・生活産業	6	55	55
産業基盤·都市開発	<b>A</b> 6	5	5
その他	18	▲10	▲10
合計	24	400	300

### 業績進捗

- 自動車 ▲18億円
  - 営業再開している地域を中心に販売活動を強化し、 概ね見通し通りを見込む
- 航空産業・交通プロジェクト ▲5億円 航空事業関連や大口案件の収益貢献を見込む
- 機械・医療インフラ 11億円 概ね見通し通り
- エネルギー・社会インフラ 18億円 概ね見通し通り
- 金属・資源 ▲20億円 鉄鋼需要の減少や石炭市況の低迷の影響を見込み 期初見通しを修正
- 化学 0億円 中国地域の堅調な推移に加え、メタノール事業の収益貢献により、概ね見通し通り
- 食料・アグリビジネス 20億円 概ね見通し通り
- リテール・生活産業 6億円国内消費動向を注視するも、資産入替を見込み、 概ね見通し通り
- 産業基盤・都市開発 ▲6億円 概ね見通し通り

## 2021年3月期第1四半期実績及び通期見通し BSサマリー

(億円)	20/3末	20/6末	増減額	21/3末 見通し	自	<b>己資本増減</b> (主なの 当期純利益	<b>(20/3末比)</b> <sup>内訳)</sup> +24億円	
総資産	22,303	22,080	▲223	23,000	•	配当支払	▲104億円	
自己資本*1	5,791	5,671	▲120	6,000		■■ ネット ■■ 自己	有利子負債 資本	
自己資本比率	26.0%	25.7%	▲0.3%	26.1%	(億円) 7,000 ¬	ネット	DER	(倍) <sub>「</sub> 1.5
ネット 有利子負債	6,132	6,133	+1	6,800	6,000	6,132 5,791	6,133 5,671	
ネットDER	1.06倍	1.08倍	+0.02倍	1.1倍	5,000 -	1.06	1.08	- 1.0
リスクアセット (自己資本対比)	3,800 (0.7倍)	3,600 (0.6倍)	▲200 (▲0.1倍)	_	4,000 - 3,000 -			
流動比率	161.4%	165.7%	+4.3%	_	2,000 -			- 0.5
長期調達比率	79.1%	79.0%	▲0.1%	_	1,000 -			0.0
						20/3末	20/6末	

(\*1) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。



### キャッシュ・フローマネジメント

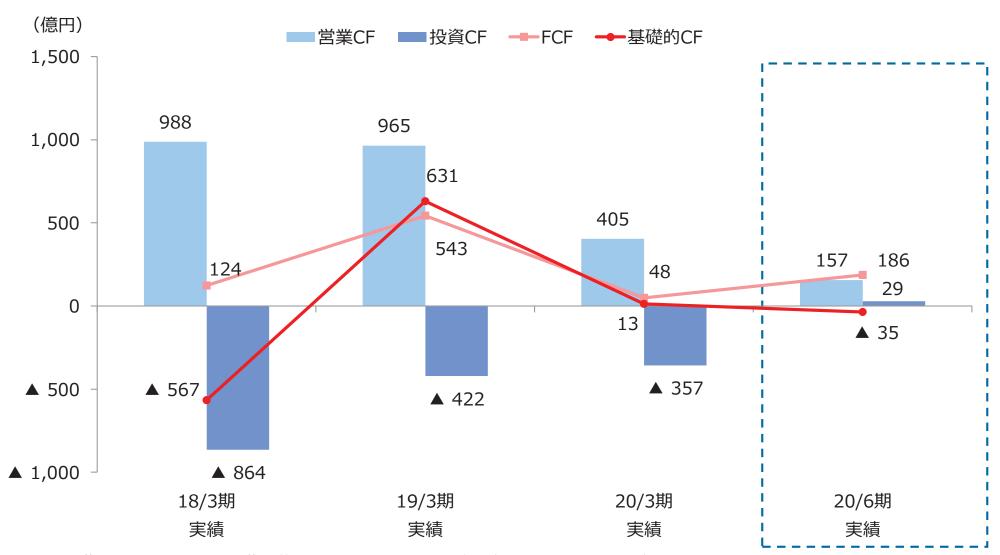
3年間累計でフリー・キャッシュ・フロー(FCF)・基礎的CFともに黒字の見通し 十分な手元資金に加え、円貨・外貨の長期コミットメントライン等の資金調達枠を確保

	19/3期·20/3期 実績	20/6期 実績	中期経営計画2020 3ヵ年累計見通し (19/3期~21/3期)
基礎的営業CF(※1)	1,590 億円	110 億円	約2,000 億円
資産入替(回収)	1,270 億円	120 億円	約2,000 億円
新規投融資 他	▲1,720 億円	▲110 億円	約▲2,600 億円
株主還元 他(※2)	▲500 億円	▲150 億円	約▲700億円
基礎的CF(※3)	640 億円	▲30 億円	黒字
FCF	590 億円	190 億円	黒字

- (※1) 基礎的営業CF=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの
- (※2) 自己株式取得を含む
- (※3) 基礎的CF=基礎的営業CF+調整後投資CF-支払配当金-自己株式取得



### 2021年3月期第1四半期実績 フリー・キャッシュ・フロー



※基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CFー支払配当金ー自己株式取得 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)

**sojitz** 

### 2021年3月期第1四半期実績 投融資·資産入替

20/6期実績 主な事業 国内太陽光事業 投融資内訳 **CAPEX** 等 投融資額合計 110億円 米国IPP事業 資産入替(回収)内訳 海外石炭権益 等 資産入替(回収)額合計 120億円

## 2021年3月期第1四半期実績 主な一過性損益

		19/6期 実績		20/6期 実績
非資源	- 億円	_	5億円	_
資源	- 億円	_	8億円	·石油権益売却 等
合計(税後)		- 億円		13億円

## 資源·非資源収益 内訳

(億円)	19/6期 実績	20/6期 実績	前年同期比増減	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績
①当期純利益	143	24	▲119	568	704	608
(②一過性損益合計)	_	13	+13	<b>▲</b> 70	19	15
①-② 当期純利益 (一過性損益除く)	143	11	▲132	638	685	593
資源	37	▲11	▲48	138	253	104
非資源	106	22	▲84	500	432	489



### 商品、為替、金利の市況実績

		2019年度 市況実績 (4~6月平均)	2020年度 期初市況前提 (年平均) ⇒ 修正見通し	2020年度 市況実績 (4~6月平均)	直近 市況実績 (20/7/29時点)	
	原油(Brent)	US\$68.4/bbl	US\$25.0/bbl(上期) US\$35.0/bbl(下期)	US\$33.4/bbl	US\$43.8/bbl	
\( \)	一般炭 (※1)	US\$80.2/t	US\$63.8/t ⇒ US\$58.0/t	US\$54.4/t	US\$50.7/t	
	原料炭 (※1)	US\$203.7/t	US\$135.0/t ⇒ US\$125.0/t	US\$119.0/t	US\$111.5/t	S.
	為替(※2)	¥109.7/US\$	¥108.0/US\$	¥107.4/US\$	¥105.1/US\$	5
	金利(TIBOR)	0.07%	0.10%	0.07%	0.07%	3

- ※1 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる
- ※2 為替の収益感応度 (米ドルのみ) は、¥1/US\$ 変動すると、売上総利益で年間5億円程度、 当期純利益 (当社株主帰属)で年間2億円程度、自己資本で20億円程度の影響



# II. 配当

### 配当政策

配当に関する基本方針
 安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって
 企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けております。
 中計2020では連結配当性向30%程度を基本としております。



配当性向25%程度

**Sojitz** 

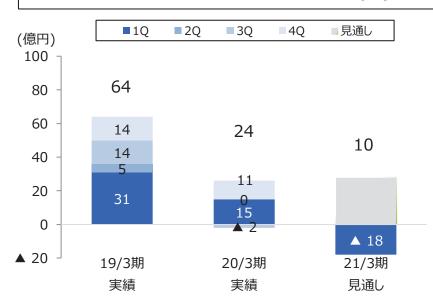
配当性向20%程度

配当性向30%程度

# 【補足資料1】セグメント情報

### 自動車

#### 当期純利益(当社株主帰属)



🗚 sojitz

#### 【前年同期比增減要因】

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う自動車販売の減少 により減益

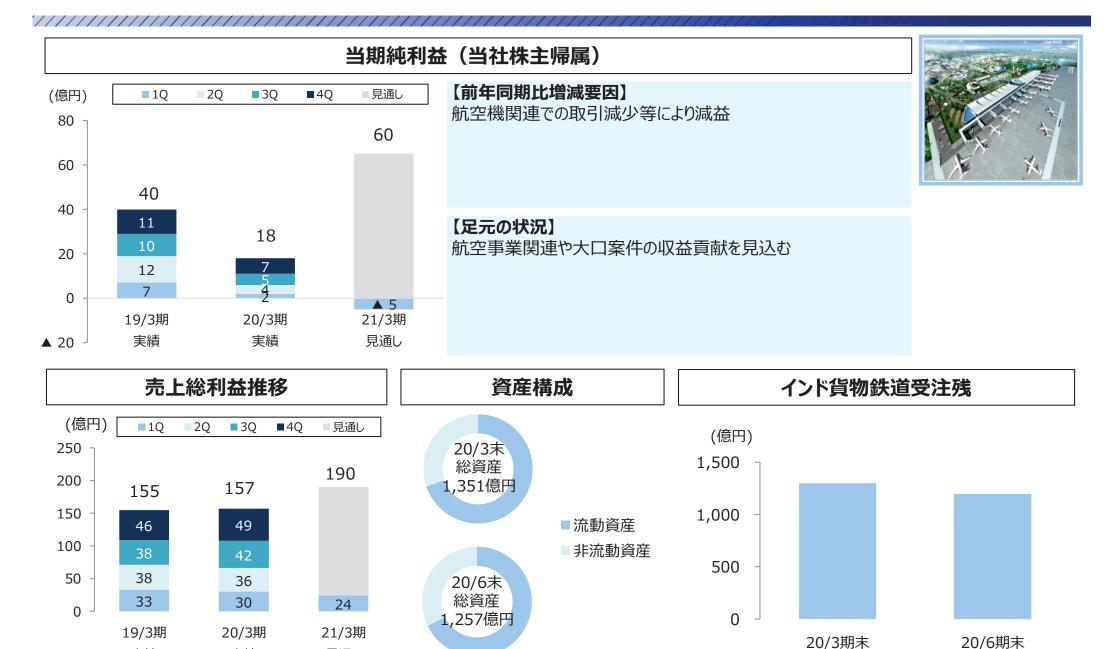


#### 【足元の状況】

営業再開している地域を中心に販売活動を強化し、 概ね見通し通りを見込む

#### 売上総利益推移 資産構成 自動車販売台数推移 (億円) ディーラー事業 ディストリビューター事業 ■ 3Q ■見通し ■1Q **2Q** 4Q (台) (台) 20/3末 500 423 総資産 412 10,000 10,000 1,805億円 350 400 104 104 300 ■流動資産 112 99 5,000 5,000 200 ■非流動資産 101 100 20/6末 100 106 109 総資産 49 0 1,733億円 0 0 19/3期 20/3期 21/3期 19/6期 20/6期 19/6期 20/6期 実績 見通し

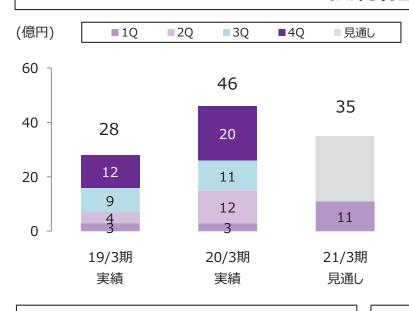
### 航空産業・交通プロジェクト



見通し

### 機械・医療インフラ

#### 当期純利益(当社株主帰属)



#### 【前年同期比增減要因】

医療インフラ関連や産業機械関連取引の増加により増益



#### 【足元の状況】

概ね見通し通り

資産構成

### 売上総利益推移

**3**Q

147

46

32

40

29

20/3期

実績

**4**0

■見通し

130

28

21/3期

見通し

■2Q

**10** 

136

42

36

30

28

19/3期

(億円)

200

150

100

50

0

**Sojitz** 

20/3末 総資産

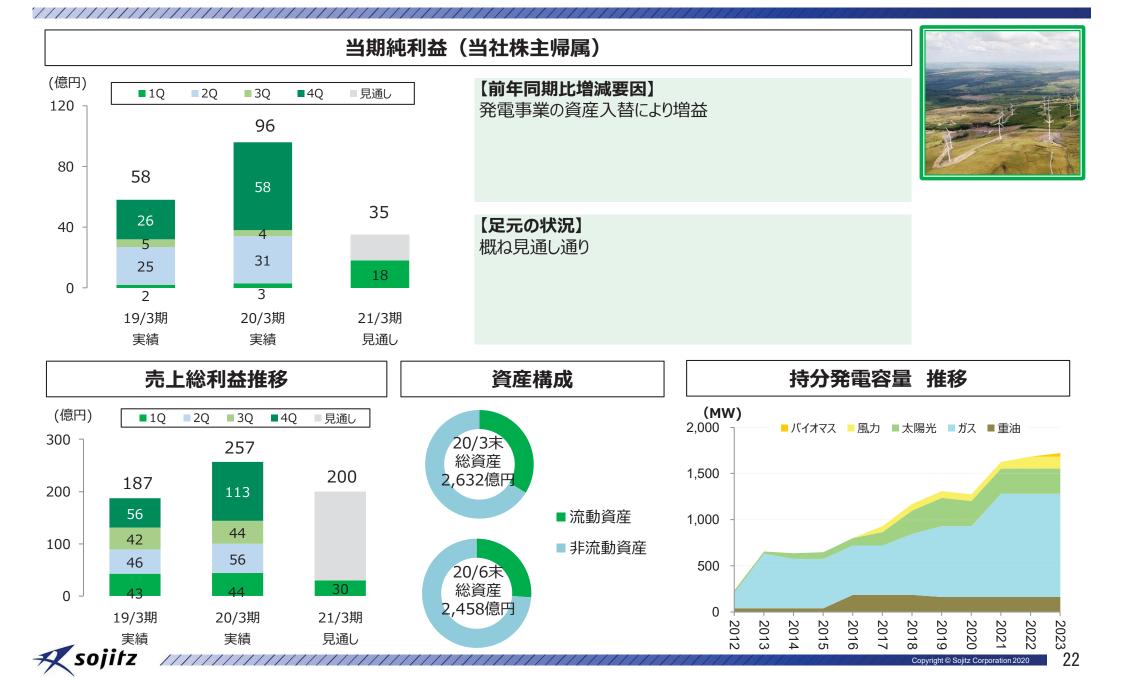
■非流動資産

1,239億円 ■流動資産 20/6末 総資産 1,241億円



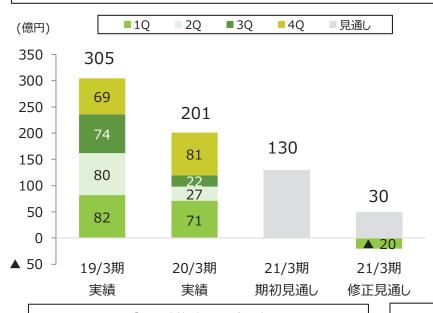
▶ バシャクシェヒール チャムアンドサクラ シティー病院 トルコ最大規模の病床数2,682を誇る (2020年5月中旬に開院)

### エネルギー・社会インフラ



### 金属·資源

### 当期純利益(当社株主帰属)



#### 【前年同期比增減要因】

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う鉄鋼需要の減少及び 海外石炭事業の販売価格下落等により減益

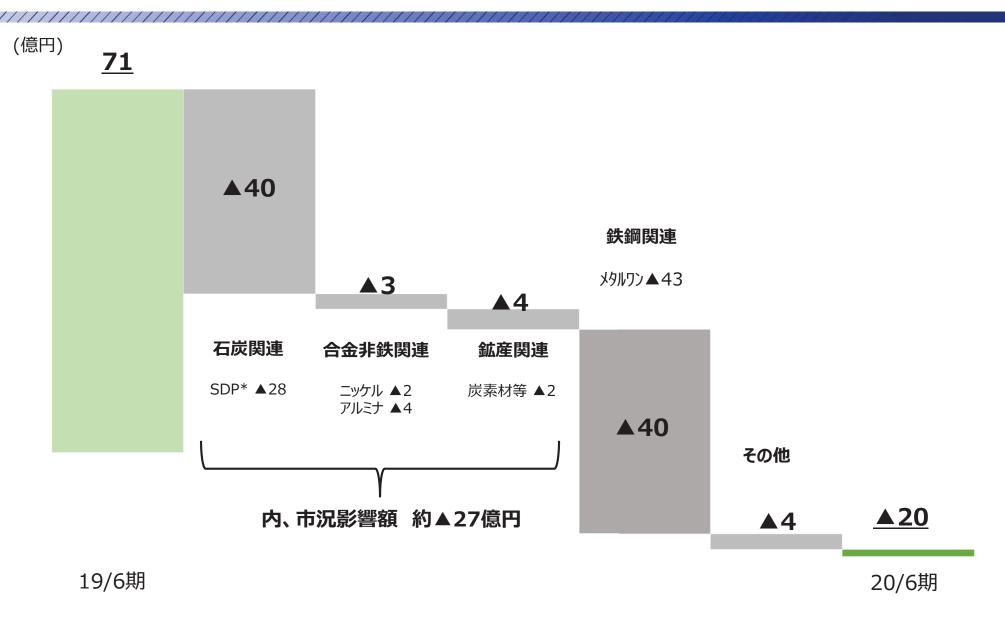


#### 【足元の状況】

鉄鋼需要の減少や石炭市況の低迷の影響を見込み 期初見通しを修正



### 金属·資源 前年同期比增減

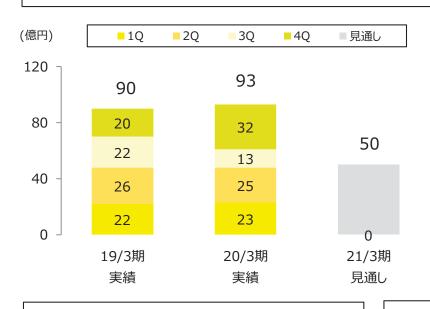


<sup>\*</sup> Sojitz Development Pty. Ltd. (2020年7月1日にSojitz Coal Resources Pty. Ltd.はSojitz Development Pty. Ltd.に社名変更しました)



### 化学

#### 当期純利益(当社株主帰属)



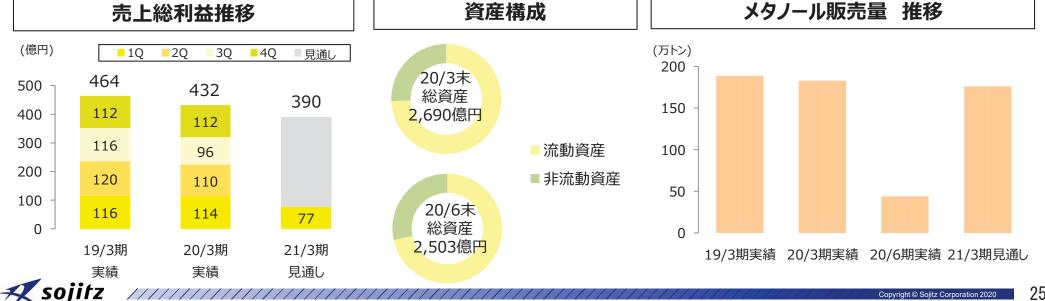
#### 【前年同期比增減要因】

新型コロナウイルス感染症の影響に伴うメタノール価格下落 等により減益

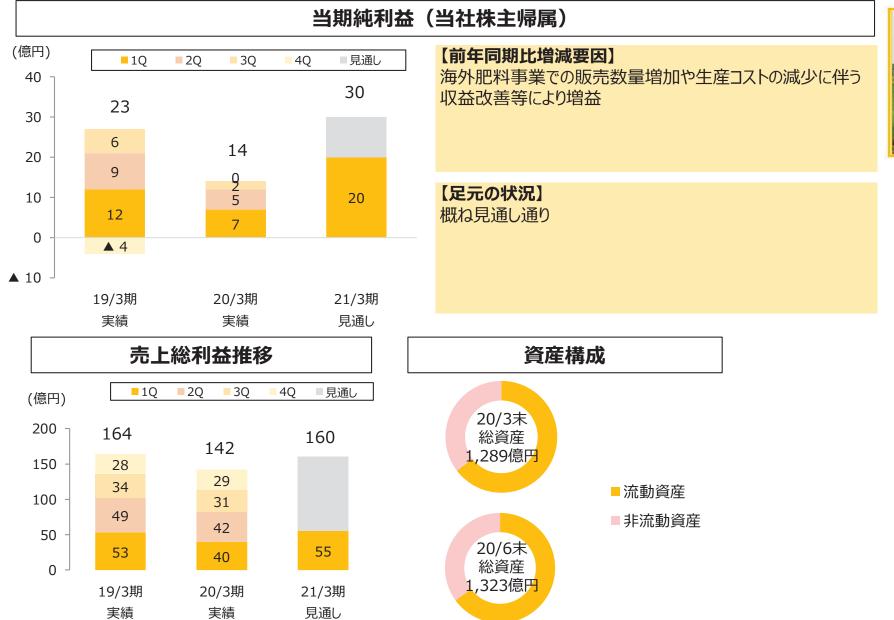


#### 【足元の状況】

中国地域の堅調な推移に加え、メタノール事業の収益貢献 により、概ね見通し通り



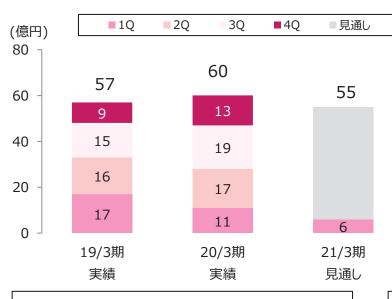
### 食料・アグリビジネス



**Sojitz** 

### リテール・生活産業

#### 当期純利益(当社株主帰属)



#### 【前年同期比增減要因】

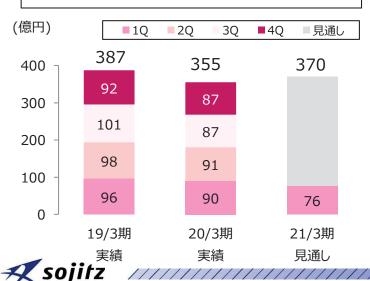
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う商業施設の営業停止 などにより減益



#### 【足元の状況】

国内消費動向を注視するも、資産入替を見込み、概ね見通し通り

### 売上総利益推移



### 資産構成

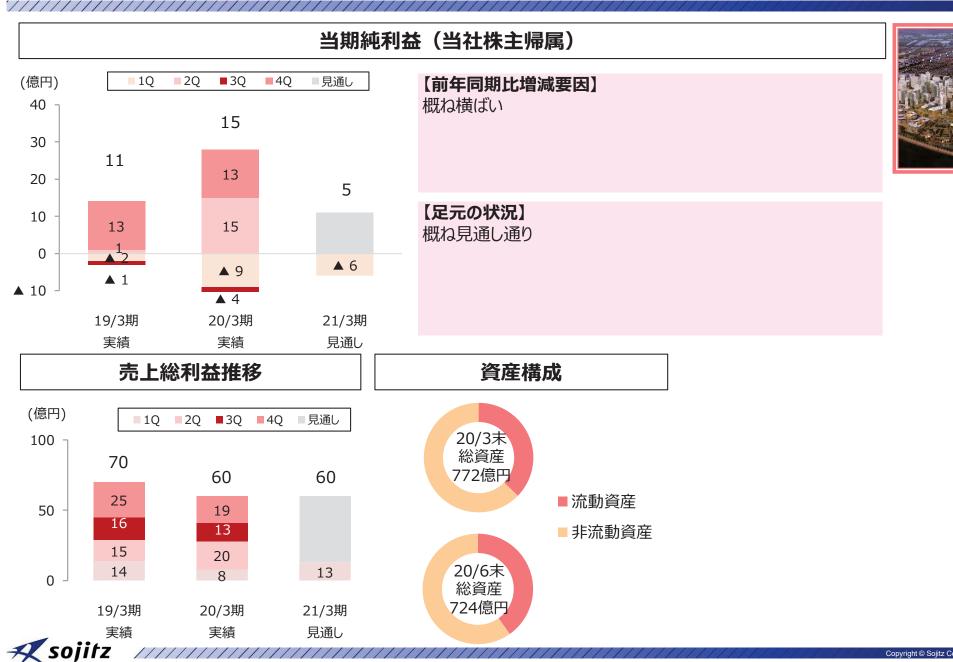


■流動資産

■非流動資産

20/6末 総資産 3,621億円

### 産業基盤·都市開発



### 主要関係会社の業績

(億円)

					(1,0,1 )
本部	会社名	連結区分	19/6期	20/6期	増減
■ 自動車	双日オートランス(株)	連結	4	0	<b>4</b>
■ 自動車	Sojitz Automotive Group, Inc	連結	3	<b>1</b>	<b>4</b>
■ 自動車	Sojitz de Puerto Rico Corporation	連結	3	<b>A</b> 2	<b>4</b> 5
■ 自動車	Subaru Motor LLC	連結	0	0	0
■ 自動車	Sojitz Quality, Inc	連結	1	<b>▲</b> 2	<b>▲</b> 3
■ 航空産業・交通プロジェクト	双日エアロスペース(株)	連結	1	0	<b>1</b>
■ 航空産業・交通プロジェクト	双日マリンアンドエンジニアリング(株)	連結	2	0	<b>A</b> 2
■ 航空産業・交通プロジェクト	Sojitz Transit & Railway Canada Inc.	連結	2	0	<b>A</b> 2
■ 機械・医療インフラ	双日マシナリー(株)	連結	1	2	1
■ 機械・医療インフラ	Sojitz Hospital PPP Investment B.V.	連結	6	11	5
■ 機械・医療インフラ	First Technology China Ltd.	連結	1	2	1
■ エネルギー・社会インフラ	日商エレクトロニクス(株)	連結	<b>1</b>	<b>A</b> 3	<b>A</b> 2
■ エネルギー・社会インフラ	東京油槽㈱	連結	1	1	0
■ エネルギー・社会インフラ	エルエヌジージャパン(株)	持分	5	3	<b>A</b> 2
■ 金属·資源	Sojitz Development Pty. Ltd. *	連結	20	<b>A</b> 8	<b>1</b> 28
■ 金属・資源	Sojitz Resources (Australia) Pty. Ltd.	連結	1	<b>A</b> 2	<b>A</b> 3
■ 金属·資源	Japan Alumina Associates (Australia) Pty. Ltd.	持分	3	2	<b>1</b>
■ 金属·資源	(株)メタルワン	持分	36	<b>A</b> 7	<b>▲</b> 43
# 0000 <del>                                 </del>					

<sup>\* 2020</sup>年7月1日にSojitz Coal Resources Pty. Ltd.はSojitz Development Pty. Ltd.に社名変更しました

※1 持分=影響純利益

※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益(持分法適用会社については当社取込数値)であり、 各社が公表している数値とは異なる場合があります。



### 主要関係会社の業績

(億円)

本部	会社名	連結区分	19/6期	20/6期	増減
■ 化学	双日プラネット(株)	連結	0	0	0
■ 化学	PT. Kaltim Methanol Industri	連結	13	<b>A</b> 2	<b>▲</b> 15
■ 化学	solvadis deutschland gmbh	連結	1	2	1
■ 食料・アグリビジネス	Atlas Fertilizer Corporation	連結	0	5	5
■ 食料・アグリビジネス	Japan Vietnam Fertilizer Company	連結	1	2	1
■ リテール・生活産業	双日建材㈱	連結	<b>1</b>	1	2
■ リテール・生活産業	双日食料㈱	連結	7	6	<b>1</b>
■ リテール・生活産業	双日ファッション(株)	連結	2	2	0
■ 産業基盤·都市開発	双日新都市開発㈱	連結	<b>A</b> 3	<b>A</b> 2	1

- ※1 持分=影響純利益
- ※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益(持分法適用会社については当社取込数値)であり、 各社が公表している数値とは異なる場合があります。

当社主要関係会社のうち、以下の上場会社については、各社のホームページをご参照願います。

[エネルギー・社会インフラ] さくらインターネット(株) (持分)

[化学] プラマテルズ(株) (連結)

[食料・アグリビジネス] フジ日本精糖(株) (持分)

Thai Central Chemical Public Company Limited (連結)

[リテール・生活産業] (株) JALUX (持分)

(株)トライステージ(持分)

[産業基盤・都市開発] PT. Puradelta Lestari Tbk (持分)

https://www.sakura.ad.jp/

https://www.plamatels.co.jp/

https://www.fnsugar.co.jp/

http://www.tcccthai.com/

https://www.jalux.com/

https://www.tri-stage.jp/

https://www.kota-deltamas.com/



# 【補足資料2】決算実績サマリー

# PL推移

(億円)	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績	13/3期 実績	14/3期 実績	15/3期 実績	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	20/6期 実績
売上高 (日本基準)	38,444	40,146	43,217	39,345	40,466	41,053	40,066	37,455	42,091	_	_	_
収益	_	_	20,066	17,478	18,031	18,097	16,581	15,553	18,165	18,562	17,548	3,493
売上総利益	1,782	1,927	2,171	1,872	1,982	1,977	1,807	2,007	2,324	2,410	2,205	390
営業活動に 係る利益	161	375	575	255	237	336	292	516	598	_	_	-
持分法による 投資損益	92	193	163	158	310	286	232	127	251	278	249	17
税引前利益	189	393	585	281	440	526	443	580	803	949	755	26
当期純利益 (当社株主帰属)	88	160	▲10	134	273	331	365	408	568	704	608	24
基礎的収益力	144	419	658	385	680	663	416	542	908	932	684	9
ROA	0.4%	0.7%	▲0.0%	0.6%	1.2%	1.5%	1.7%	1.9%	2.5%	3.0%	2.7%	_
ROE	2.6%	4.7%	▲0.3%	3.8%	6.5%	6.5%	6.8%	7.6%	10.0%	11.7%	10.2%	_

<sup>(\*)</sup>当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS、それ以前はJGAAPに基づき財務諸表を作成しています。 「営業活動に係る利益」は、IFRSでは「営業活動に係る利益」、JGAAPでは「営業利益」を記載しています。

### BS推移

(億円)	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	20/3末	20/6末
総資産	21,609	21,170	21,907	21,501	22,202	22,974	20,567	21,385	23,504	22,971	22,303	22,080
自己資本	3,524	3,300	3,300	3,826	4,599	5,509	5,203	5,505	5,864	6,182	5,791	5,671
自己資本 比率	16.3%	15.6%	15.1%	17.8%	20.7%	24.0%	25.3%	25.7%	25.0%	26.9%	26.0%	25.7%
ネット 有利子負債	7,378	7,006	6,764	6,433	6,402	6,296	5,716	6,111	6,035	5,847	6,132	6,133
ネットDER	2.1倍	2.1倍	2.0倍	1.7倍	1.4倍	1.1倍	1.1倍	1.1倍	1.0倍	1.0倍	1.1倍	1.1倍
リスクアセット (自己資本対比)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,300 (1.0倍)	3,400 (0.9倍)	3,500 (0.8倍)	3,200 (0.6倍)	3,300 (0.6倍)	3,200 (0.6倍)	3,500 (0.6倍)	3,600 (0.6倍)	3,800 (0.7倍)	3,600 (0.6倍)
流動比率	152.7%	142.2%	142.5%	152.1%	162.8%	169.5%	170.1%	171.3%	162.7%	157.1%	161.4%	165.7%
長期 調達比率	74.3%	72.3%	73.3%	76.0%	78.7%	79.9%	81.8%	82.9%	87.5%	82.9%	79.1%	79.0%

<sup>(\*)</sup> 当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS(移行日は2011/4/1)、それ以前はJGAAPに基づき 財務諸表を作成しております。JGAAPの「自己資本」は、純資産額から少数株主持分を差し引いたものを記載しています。



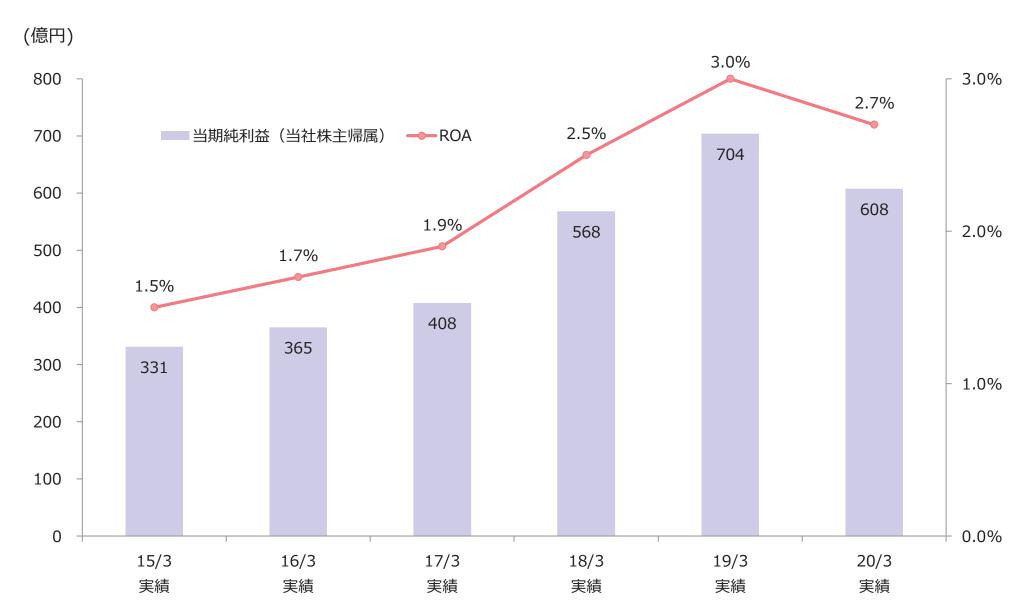
### CF推移

(億円)	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	20/3末	20/6末
基礎的CF	_	_	_	_	_	_	183	55	<b>▲</b> 567	631	13	▲35
フリーCF	1,357	480	464	434	225	253	660	▲313	124	543	48	186
基礎的営業CF	_	_	_	_	_	_	600	594	829	791	802	109
営業活動によるCF	1,072	679	887	551	470	391	999	9	988	965	405	157
投資活動によるCF	284	▲199	<b>▲</b> 423	▲117	▲245	▲138	▲339	▲322	▲864	<b>▲</b> 422	▲357	29
財務活動によるCF	<b>▲</b> 1,026	<b>▲</b> 721	▲295	<b>▲</b> 562	▲309	▲426	▲1,147	▲40	▲131	<b>▲</b> 749	▲122	95
投融資	270	730	530	440	540	570	710	860	1,580	910	810	110

<sup>※</sup>基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CF -支払配当金-自己株式取得 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)

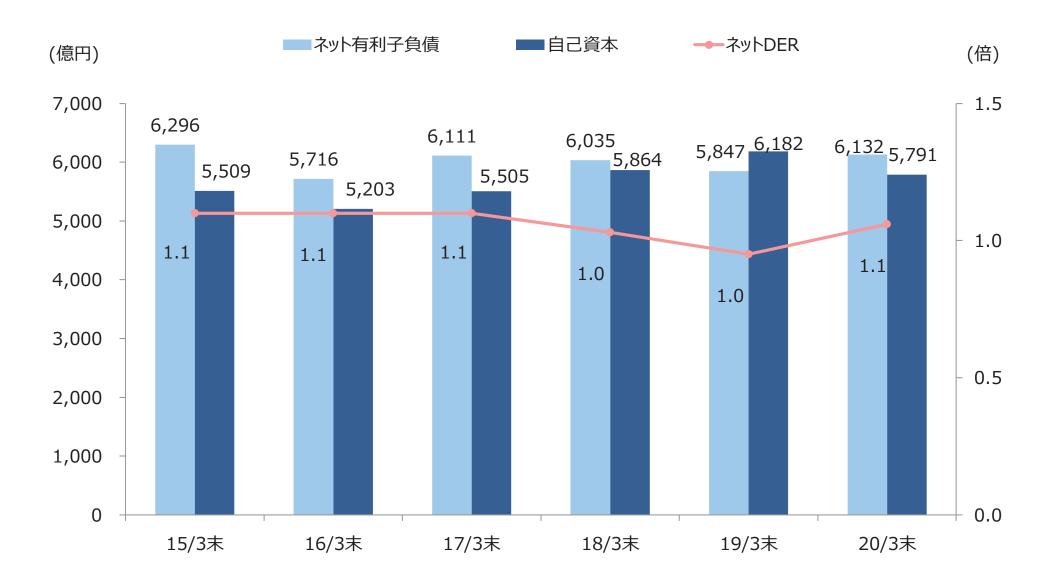


## PL推移



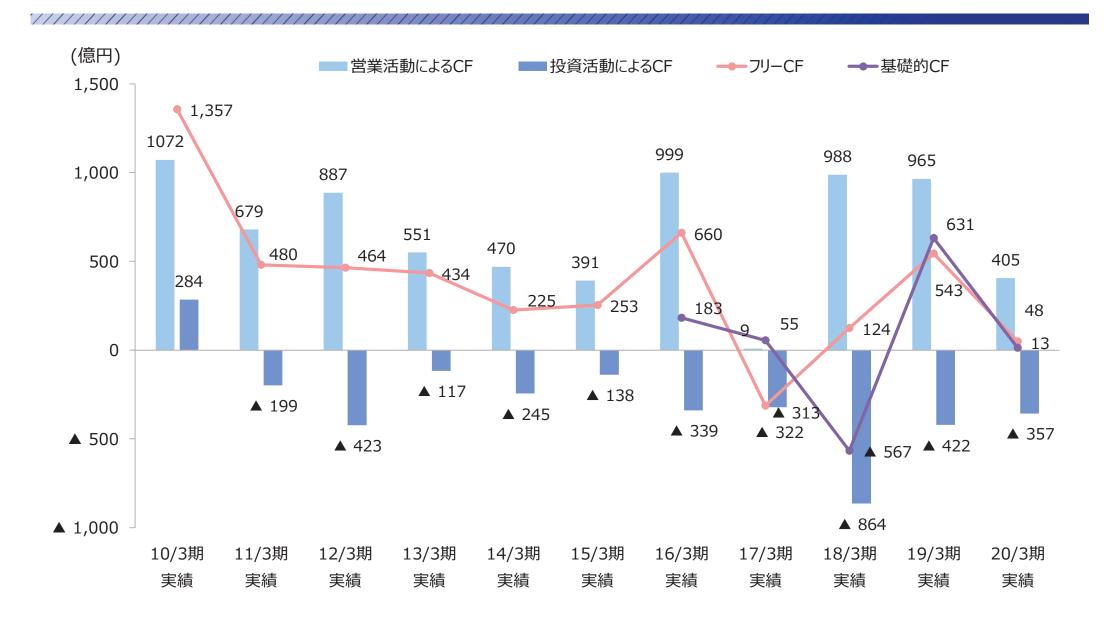


### BS推移





### CF推移







New way, New value